

第5章 土 木

第1節 普通土木

1 道路橋梁事業

(1) 管理事務

管理事務については、道路1,358件・河川122件に係る占用許可及び工事承認、官民境界57件・車両制限令6件・街区基準点70件・幅員11件に係る証明交付、用途廃止13件、普通財産売払及び時効取得意見7件、官民境界確定218件、区域決定・変更告示10件並びに都市計画法の協議に対する同意4件、合計1,876件を処理したほか、白図396枚の売払事務を行った。

道路台帳補正事業は、前年度完了した改良路線等8,038.0mについて台帳を整備した。

(2) 道路パトロール

安全で円滑な交通の確保を図るため、道路パトロールを実施して道路及び道路の利用状況を的確に把握し、道路構造の異常、不法占用等に対して迅速かつ適切な措置を講じた。

また、東京電力、NTT、静岡ガス、郵便局、沼津信用金庫及び三島信用金庫へ業務中に発見した異常箇所の情報提供を依頼し、地域と連携して道路環境の保全を行った。

本年度は、道路・側溝等の補修3,744件、安全施設の点検等258件を行い、更に新たな取り組みとして、IoTを取り入れることでパトロール業務の強化を図った。

(3) 道路維持事業

すべての道路が、常に良好な状態を保ち、その本来の機能を発揮できるよう、計画的な道路改修工事等適切な整備を行うとともに、地元要望にも応じた維持修繕を行った。

本年度は、道路修繕工事等36件、舗装及び側溝修繕等369件、道路防災工事5件、道路トンネル長寿命化修繕計画策定業務委託ほかを実施した。

砂利道については、関係地域住民の協力を得て碎石、生コン等により路面補修及び路面整備を実施した。

(4) 道路改良事業

幹線道路網や、生活基盤である道路等の整備のため、市道0115号線道路改良工事ほか16件の改良工事1,297.4mを施工するとともに、用地取得5,244.7㎡、物件補償等25件などを実施した。

また、主要地方道沼津土肥線ほか1路線の道路整備に対し、地元負担金を支出した。

(5) 橋梁長寿命化事業

定期的な点検と補修により老朽化を予防し、トータルコストの縮減を図るために策定した沼津市橋梁長寿命化修繕計画に基づき、新幹線跨線橋橋梁点検業務委託ほかを実施した。

(6) 落橋防止対策事業

安全で信頼性の高い道路ネットワークの確保を目的に、香貫大橋落橋防止対策工事ほかを実施した。

(7) 自転車・歩行者ネットワーク整備事業

自転車利用者や歩行者の安全性、利便性の向上を図るため、自転車通行空間整備工事2,880.0 m、黒瀬橋アンダーパス設置工事を施工するとともに、自転車通行空間詳細設計業務委託ほか1件を実施した。

(8) 交通安全施設等整備事業

歩行者・自転車等の安全確保及び事故防止を図るため、蛇松白銀歩道橋補修工事ほか14件を施工するとともに、道路反射鏡65基、グリーンベルト1,602.0 m等交通安全施設の整備・修繕、大型構造物長寿命化修繕計画策定業務委託を行った。

2 河川海岸事業

(1) 河川管理

河川の氾濫、浸水の防止及び排水対策の万全を期すため、沼津江川ほか33か所の排水機場・3水門及び狩野川の15樋管・6陸こうについて適正管理に努めた。

(2) 河川維持事業

良好な生活環境の保全を図るため、塚田川浚渫工事ほか117件の排水路・河川施設の修繕工事及び浚渫工事等を施工するとともに、河川管理用地内除草剤散布業務委託ほか22件の業務委託を実施した。

(3) 一般河川整備事業

中小河川の氾濫防止と環境整備を図るため、河川改良工事に伴う木下川測量設計業務委託を実施した。

また、県が施行する沼川新放水路整備に伴う河川等の付け替えのため、用地取得20.2㎡を実施した。

(4) 総合的治水対策整備事業

常襲浸水地域の浸水被害の軽減を図るため、大平江川函渠築造工事ほか8件の工事を施工するとともに、井戸川雨水貯留池物件調査業務委託ほか4件の業務委託を実施した。

(5) 急傾斜地崩壊対策事業

急傾斜地崩壊危険区域の住民の生命・財産を守るため、東本郷町大洞急傾斜地崩壊対策工事を施工した。

(6) 海岸保全事業

海岸整備事業により、西浦海浜施設（らららサンビーチ）の維持管理及び井田漁港の海岸保全施設の長寿命化を図るための計画策定などを実施した。

また、清潔で快適な海浜環境を維持するため、なぎさクリーン事業により、海岸愛護団体活動の支援や海岸に打ち上げられたごみや流草木等の処理などを実施した。

3 港湾事業

県営沼津港において、県が実施した内港地区用地取得・設計業務委託、千本防潮堤修景工事などに対し、地元負担金を支出した。

第2節 都市計画

1 沼津市都市計画マスタープラン

本市の都市計画に関する基本的な方針である都市計画マスタープランについては、本市を取り巻く様々な社会情勢の変化に対応したうえで、第4次沼津市総合計画が目指す将来都市像を実現し、持続可能なまちづくりを進めていくため、平成29年1月に第2次計画を策定した。

本計画は、「中心市街地と各拠点の連携」「沼津駅周辺整備を中心とした中心市街地のまちづくり」「新たな交通基盤を活かしたまちづくり」「安全・安心なまちづくり」の4つの視点のまちづくりを戦略的に展開することとしている。

また、本計画で位置付けた将来都市像を実現するため、都市機能や居住の適正な誘導を図るための戦略として平成31年3月に策定した「沼津市立地適正化計画」に基づき、コンパクトなまちづくりの取り組みを推進した。

本年度は、都市計画マスタープランに定める土地利用の方針を踏まえつつ、市街化調整区域ならではの特性を活かし、地域の活性化や都市の活力向上を図るために、「沼津市市街化調整区域における土地利用の方針」を令和3年2月に策定した。

2 沼津市中心市街地まちづくり戦略

都市計画マスタープランに位置付けた「沼津駅周辺整備を中心とした中心市街地のまちづくり」を具体化するため、沼津駅周辺総合整備事業による都市空間の再編を契機としたヒト中心のまちづくりの考え方として、平成30年5月に「沼津市中心市街地まちづくり戦略に向けて」を公表し、沼津駅周辺総合整備事業の本格展開と併せて取り組むべきまちづくりの施策の方向性を示す「沼津市中心市街地まちづくり戦略」を令和2年3月に策定した。

本年度は、市民、事業者、有識者等で構成される「沼津市中心市街地まちづくり戦略会議」を1回、同会議のワーキンググループを2回開催し、事業期間が長期間に渡る沼津駅周辺総合整備事業の段階的な都市空間の再編を進めていくうえでの、中期の駅前広場・駅前街路の整備の実現に向けた方向性について検討を行った。

また、中心市街地のまちづくりを推進するにあたっては、まちづくりに多くの市民が関心を持ち、意識の高揚を図ることが必要であるため、まちづくり戦略の紹介や未来の沼津のまちなかについて考える「沼津まちなかデザイン会議」を2回開催した。

3 沼津駅周辺総合整備事業

沼津駅周辺の交通の円滑化と南北市街地の一体化、新たに生まれる鉄道施設跡地などの有効活用を図り、都市拠点としての機能を高めるため、沼津駅周辺総合整備事業を推進した。

(1) 鉄道高架事業

静岡県は、平成18年11月に鉄道高架事業の事業認可を取得し、鉄道沿線での測量や高架本体用地の取得等を進めている。

また、平成20年3月には、県と市が共同で新貨物ターミナル整備に関する変更認可を取得し、県市共同で事業に取り組んでいる。

本市は、県とともに早期完成に向け、鉄道事業者などの関係機関と調整を図るとともに、市民や事業者等を対象に事業PRを実施した。また、高架本体の整備に先行する鉄道施設の移転に向け、新貨物ターミナル整備予定地において、土地収用法の手続きを経て、令和3年2月に施設用地の取得が完了した。

(2) 鉄道高架化促進市民団体助成

沼津駅付近の鉄道高架化の早期実現に向け、全市民的啓発活動を展開する「沼津駅の高架化を実現する市民の会」に対し、助成を行った。

(3) 沼津駅周辺総合整備基金

鉄道高架化等沼津駅周辺の総合整備に要する経費に充てるとともに、基金運用収入を基金に積立てた。

4 都市計画法等関係事務

都市計画法等に基づいて行った各種許可等の事務は、次のとおりであった。

(1) 開発行為等の取扱件数

件 名	件 数
都市計画法第29条開発行為許可	5 件
都市計画法第35条の2 開発行為変更許可	8
都市計画法第42条 予定建築物以外の建築許可	
都市計画法第43条 建築許可	31
租税特別措置法に基づく優良宅地等の認定	
開発登録簿の写しの交付	75
計	119

(2) 都市計画法第53条の取扱件数

件名	申請件数	許可件数
都市計画道路	14 件	14 件
その他の都市計画施設	9	9
土地区画整理事業	1	1
計	24	24

5 市街地再開発事業

町方町・通横町地区第一種市街地再開発事業について、事業化に向けて地元の組合が進めている計画策定等に対して助言等を行った。

6 宅地耐震化推進事業

平成25年度に作成した大規模盛土造成地マップを活用し、引き続き事業内容の周知に努めた。

7 土地区画整理事業

(1) 千本地区土地区画整理事業（下河原工区）

下河原工区において、換地処分等業務委託を実施した。

(2) 千本地区土地区画整理事業（千本工区）

千本工区において、事業廃止検討業務委託を実施した。

(3) 岡宮北土地区画整理事業

県道足高三枚橋線橋梁上部工築造工事ほか25件を施工するとともに、物件補償ほか56件、物件調査等業務委託ほか21件、埋蔵文化財発掘調査などを実施した。

(4) 沼津駅南土地区画整理事業

電線共同溝整備工事ほか2件を施工するとともに、物件補償4件、通信管路設備工事委託ほか2件などを実施した。

(5) 静岡東部拠点土地区画整理事業

物件調査等業務委託ほか5件などを実施した。

8 街路事業

(1) 沼津南一色線道路改良事業

平成8年度から延長656.0mの整備を進めているもので、本年度は、道路改良工59.4m、横断歩道橋地質調査業務委託、物件補償2件を実施した。

高尾山古墳保存に関わる道路整備箇所については、整備方針に示されている「道路と古墳を含む周辺までを一体的な空間として設計し、質の高い整備を行うことで良好な景観の形成を図る」という目的を達成するために、設計競技方式によるデザインコンペの最優秀提案に基づく道路測量設計を進めた。

(2) 片浜西沢田線道路改良事業

平成10年度から金岡浮島線以北延長240.0mの未整備区間及び県道富士清水線から市道2557号線までの未整備区間928.7mの整備を進めているもので、本年度は、道路築造工ほか2件190.8m、用地取得14.9㎡、物件補償ほか3件、詳細設計業務委託ほか4件を実施した。

(3) 納米里本田町線道路改良事業

平成24年度から延長201.8mの整備を進めているもので、本年度は、道路改良工2件を実施した。

(4) 原駅町沖線道路改良事業

平成26年度から原駅前広場の整備を進めているもので、本年度は、駅前広場整備工1件、交差点設計計画業務委託1件を実施した。

(5) 金岡浮島線道路改良事業

市道2586号線以東延長400.0mの未整備区間について、物件調査業務委託ほか1件を実施した。

(6) 電線共同溝整備事業

防災機能の向上や良好な景観形成を図るため、千本香貫山線の450.0mの区間において電線共同溝の整備を行うもので、本年度は測量詳細設計業務委託ほか1件、物件補償3件を実施した。

(7) 高架側道整備事業

高架本体北側の環境保全のために側道を設置するもので、高架側道7号線は平成20年度から、大岡地内で延長341.0mの整備を進めている。

高架側道6号線は平成29年度から、富士見町地内で延長125.0mの整備を進めているもので、本年度は、用地取得78.2㎡、物件補償2件、分筆登記申請業務委託1件を実施した。

(8) 県営都市計画道路整備事業

県が施行する金岡浮島線ほか2路線の都市計画道路整備に対し、地元負担金を支出した。

9 公園事業

(1) 公園維持事業

公園の修景・休養・遊戯施設等の補修整備を実施し、市民の憩いの場として公園施設の保全に努めるとともに、樹木に発生した病害虫の駆除を実施した。

(2) 公園緑地整備事業

今沢水上公園遊具設置工事、宮原公園ポンプ改修工事ほか6件の施設整備等を実施した。

(3) 公園施設長寿命化事業

公園施設の予防的保全管理の推進や、円滑で適切な管理を図るため、本年度は公園施設長寿命化計画に基づき、門池公園ほか17公園の遊具等の更新を実施した。

(4) 御用邸記念公園保存活用事業

平成28年10月に国の名勝に指定された「旧沼津御用邸苑地」について、文化財としての保存活用計画及び整備基本計画に基づき、クロマツ林の景観改善等の各種整備事業を行った。

(5) 緑化推進事業

ア 緑化指導啓発

小学生を対象に、種まき教室・植替え教室を実施し、市民の緑化に対する普及啓発に努めた。

イ 公共施設等緑化

花苗の供給により、公共施設等のオープンスペースの緑化推進に努めた。

ウ 緑の基本計画

策定委員会を3回開催し、「第2次沼津市緑の基本計画」を策定した。

10 香陵公園周辺整備事業

総合体育館の建設などを含むPFI事業について、本年度は、駐車場（立体部）の完成に伴い供用を開始し、総合体育館の設計業務を進めるとともに、埋蔵文化財発掘調査支援業務委託ほか7件を実施した。

11 まちなか居住推進事業

まちなかの居住人口の維持・拡大に資する施策の実施に向けて、空き物件の所有者への活用

意向調査や、住宅関連事業者との意見交換などにより、事業化のためのケーススタディを実施した。併せて、まちなかにおける「住まい方」をテーマとしたシンポジウムを開催することで、空き物件の所有者や住宅関連の事業者の意識改革に努めた。

12 リノベーションまちづくり

空き家や空き店舗などの古い建物を地域資源ととらえ、今の時代に適した新しい機能を付加することで、まちのにぎわい創出や価値の向上を目指す、リノベーションまちづくりに取り組んだ。

個々のリノベーションからエリアリノベーションを目指し、前年度に作成した「旧国一南エリアビジョン」の浸透と関連事業の連携調整を図るため、パートナーシップ会議を3回開催するとともに、エリア価値の向上や公共空間の新たな使い方を実践するため、民間組織による定期マーケット「週末の沼津」を支援したほか、新仲見世商店街が行うアーケード撤去と市が行う道路整備について、関係各課との連携調整や、撤去後の道路空間の活用方法について商店街とともに検討を行った。

また、まちなかの公共空間活用の一環として、国が講じた道路占用基準緩和措置を活用し、商店街による歩道へのテラス席設置を支援した。

さらに、市と商工会議所で組織する協議会を支援し、まちの資源発見や、まちづくり人材の発掘とネットワーク化などを進めたほか、これまでのリノベーションまちづくりの事業成果をまとめた冊子などを作成し、配布するなど広く情報発信を行った。

13 公共交通活性化

持続可能な地域公共交通ネットワークの維持・確保・改善を図るため策定した「沼津市地域公共交通網形成計画」に基づく各種事業の協議や進捗を把握するとともに、市民生活に必要な旅客輸送を確保するため、沼津市地域公共交通協議会を2回開催した。また、地域振興及び公共交通不便地域を解消するため、ミューバス片浜駅循環、原駅循環の運行を支援するとともに、バス、タクシーの利用促進に向けたPR活動を支援するなど、公共交通の活性化に努めた。

14 生活バス路線自主運行

戸田地区及び西浦地区の通勤、通学、通院など、市民生活に必要な公共交通手段を確保するため、乗合バス路線及びデマンド式乗合タクシー路線の自主運行を実施した。

15 新たな公共交通推進事業

沼津駅南口バスターミナルを行き先方面別に再編するとともに、バス案内表示デザインマニュアルの作成やバス情報オープンデータ化講習会を開催し、路線バスの利便性向上に取り組んだ。また、静岡県と連携し、沼津駅－沼津港間において自動運転の実証実験を令和3年1月に実施した。

16 自転車対策

自転車等利用者が安全に安心して利用できるよう、市内各駅周辺の自転車等駐車場の管理運営を行うとともに、施設改修工事等の実施により長寿命化を図った。また、沼津駅周辺市街地における自転車等の放置禁止区域において、放置防止指導及び放置自転車等の撤去を実施するとともに、関係機関の協力を得て、市民に放置を防止する呼びかけを行った。

17 自転車活用推進

自転車を活用したまちづくりを推進するため、様々な見地から意見を求めるとともに、関係者間での情報共有、調整及び連携を図るため、沼津市自転車活用推進協議会を3回開催した。また、誰もが安心して快適に自転車を利用できる環境づくりを総合的・計画的に推進するための「沼津市自転車活用推進計画」を令和3年3月に策定した。

18 地籍調査事業

土地行政の円滑化、公租公課の公平化、境界紛争の防止、災害対策などに資する地籍の明確化を図るため、国土調査法に基づく地籍調査を行った。

実施地区	実施内容	
第二地区の一部	一筆地調査	20ha
	一筆地測量	10ha
東椎路・西椎路地区の一部	一筆地調査	37ha
原地区の一部	基準点点検測量	2点

第3節 住 宅

1 市営住宅の管理

管理戸数は、1,888戸である。

住宅の維持管理については、市営住宅原団地D－6棟居住改善・給水管改善・外壁改修・受水槽設置他工事など220件を施工し、居住環境の向上を図った。

区 分	調 定 額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	収納率
住宅使用料	412,327,975 ^円	393,004,370 ^円	1,565,500 ^円	17,758,105 ^円	95.3 [%]
駐車場使用料	31,569,000	31,569,000	0	0	100.0

2 公営住宅整備推進事業

令和元年度に策定した「沼津市営住宅今沢団地建替基本計画」を踏まえ、効率的、効果的に建替事業を推進できるよう、民間活力導入可能性調査を実施し、民間活力を活用した事業スキームの検討、民間事業者の意向調査等を行った。

また、PFI方式による市営住宅自由ヶ丘団地整備事業については、住棟買取と維持管理業務を実施した。

3 高齢者向け優良賃貸住宅供給促進事業

高齢者向け優良賃貸住宅供給促進事業では、民間事業者が建設した高齢者の生活に配慮した良質な賃貸住宅について、家賃減額補助を行った。

区 分	補 助 金	概 要
家賃減額補助	1,691 ^{千円}	1件 6戸

第4節 建築指導

1 建築基準法関係事務

建築基準法等に基づいて行った各種申請事務は、次のとおりであった。

(1) 建築確認申請等取扱件数

(単位 件)

	建築確認申請					計画通知				
	確認申請 受付件数	計画変更 受付件数	確認済証 交付件数	完了申請 受付件数	検査済証 交付件数	計画通知 受付件数	計画変更 受付件数	確認済証 交付件数	完了通知 受付件数	検査済証 交付件数
建築物	8		8	5	5	8		5	4	4
建築設備								1	1	1
工作物				6	5	5		5	6	5
計	8	0	8	11	10	13	0	11	11	10

(2) 建築許可等申請取扱件数

(単位 件)

	許可等申請取扱総件数	許可申請件数	認定申請件数	仮使用承認申請件数
許可等件数	264	8	256	

(3) その他の取扱事務

道路位置指定	6件	延べ221.9 m
建築物等証明		255件
中高層建築物の建築に関する指導要綱届出件数		7件
建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律届出件数		47件
建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律届出件数		754件
静岡県福祉のまちづくり条例届出件数		14件
静岡県地球温暖化防止条例届出件数		6件

2 建築審査会開催状況

建築審査会 1回

3 狭あい道路拡幅整備事業

良好な居住環境の確保と災害に強いまちづくりを推進するため、本市が管理している幅員4m未満の狭あい道路について、道路後退部分の寄附または使用承諾を受け、道路の拡幅整備を実施するもので、本年度は、43件の拡幅整備を実施した。

4 既存建築物等耐震化促進事業

地震発生時における建築物等の倒壊による被害を軽減するため、昭和56年以前に建てられた建築物の耐震化を促進するもので、本年度は、次のとおり実施した。

(1) わが家の専門家診断事業 93件

(2) 既存建築物等耐震化促進事業

ア 既存建築物耐震診断事業 2件

イ 既存住宅耐震診断事業 0件

ウ ブロック塀等耐震化促進事業 ブロック塀等撤去 46件、改善 26件

エ 既存建築物補強計画策定事業 0件

オ 木造住宅除去助成事業 41件

カ 耐震シェルター・防災ベッド等設置事業 0件

(3) 木造住宅耐震補強事業 62件

5 アスベスト改修事業

吹付けアスベストによる健康被害の未然防止を図るため、民間建築物を対象にアスベスト含有調査・除去等工事への事業費補助及びその啓発を実施するもので、本年度は、含有調査2件に対して補助を行った。

6 指定道路調書整備事業

市民サービスの向上を図るため構築した道路台帳システムに、令和元年度分の道路位置指定及び建築計画概要書のデータ入力を実施した。

7 空き家等対策事業

市民からの空き家に関する相談を受け、現場の確認や所有者への適正管理の指導等を行ったほか、所有者が抱える問題の解決を図るため、専門家によるワンストップ相談会を開催した。